

平時の近所付き合い大切

中区 一般向け防災講座開講

浜松市防災学習センター(中区)の一般向け防災講座が26日、同センターで始まった。初回は静岡文化芸術大(同区)の河村洋子准

教授が2016年の熊本市の准教授を務め、医師らと避難所を巡回した。受講者約30人の前で、「共同生活ではみ



一般受講者約30人が日頃の備えなどを学んだ防災講座
＝浜松市防災学習センター

んな余裕がない中、多様な考え方を受け止める必要がある。平時からの備えと付き合いが大切」と指摘。「防災用品や避難用品の準備とともに、体力づくりや精神的なゆとりなど普段から健康度を高めてほしい」と呼び掛けた。第2回講座は6月28日午後6時半から同センターで行う。建設中の同市の防潮堤について学ぶ。
(浜松総局・杉山諭)